



平成25年3月期 第2四半期決算短信 [日本基準] (非連結)

平成24年11月9日
上場取引所 名・大

上場会社名 株式会社 郷鉄工所
コード番号 6397 URL <http://www.gohiron.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加納 静
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 若山浩人 (TEL) : (0584) 22-1122
四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績 (平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	1,288	△11.0	△47	—	△56	—	△57	—
24年3月期第2四半期	1,448	△36.8	△174	—	△200	—	△206	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第2四半期	△4.74	—
24年3月期第2四半期	△17.05	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	5,186	878	16.9
24年3月期	5,867	939	16.0

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 878 百万円 24年3月期 939 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年3月期の期末配当予想額は未定です。

3. 平成25年3月期の業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	3,835	△5.2	50	—	18	—	15	—	1.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料 P.2 「2.サマリー情報（注記事項）に関する事項」(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期2Q	12,127,500 株	24年3月期	12,127,500 株
25年3月期2Q	17,628 株	24年3月期	16,546 株
25年3月期2Q	12,110,317 株	24年3月期2Q	12,111,169 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実地中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報.....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期財務諸表.....	4
(1) 四半期貸借対照表.....	4
(2) 四半期損益計算書.....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書.....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景とした回復傾向が一部で見られるものの、欧州債務危機や長期化する円高と、中国をはじめとした新興国の経済成長の鈍化等による世界経済の減速懸念が高まっており、依然として先行きは不透明な状況となっております。

当社におきましても、積極的な営業活動を展開し、橋梁等の受注拡大に努めましたが、当第2四半期累計期間における業績は売上高は1,288百万円で前年同四半期と比べ159百万円(11.0%)の減収となりました。利益面につきましては、当初の計画通り推移しておりますが、営業損失は47百万円と前年同四半期と比べ127百万円、経常損失は56百万円と前年同四半期と比べ144百万円、四半期純損失は57百万円と前年同四半期と比べ149百万円、それぞれ損失が減少いたしました。

セグメント別の売上高は、次のとおりであります。

破碎粉碎機におきましては、破碎機部品の売上が減少し、119百万円(前年同四半期比36.6%減)、橋梁鉄構及び水処理装置におきましては、橋梁工事、水処理装置関係の売上が減少し、183百万円(前年同四半期比24.9%減)、環境装置におきましては、環境整備用機器等の売上が増加し、210百万円(前年同四半期比40.6%増)、ライニング製品におきましては、シートライニング容器、ライニング鋼管の売上が共に減少し、406百万円(前年同四半期比12.8%減)、役務収益におきましては貸貸関係、ゴルフ練習場の収入が共に減少し、58百万円(前年同四半期比18.8%減)、その他の機械におきましては、コンベア設備の売上が増加し、219百万円(前年同四半期比5.7%増)、その他におきましては、部品修理の売上が減少し、90百万円(前年同四半期比24.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①財政状態

当第2四半期会計期間末の総資産は5,186百万円であり、前事業年度末に比べ680百万円減少しました。これは主に売掛金の減少によるものです。負債合計は4,307百万円となり、前事業年度末に比べ619百万円減少しました。これは主に買掛金の減少によるものです。純資産合計は878百万円となり、前事業年度末に比べ60百万円減少しました。これは主に繰越利益剰余金の減少によるものです。

②キャッシュ・フロー

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、559百万円と前年同四半期末と比べ230百万円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の増加は、282百万円と前年同四半期が46百万円の資金の増加であったのと比べ235百万円の増加となりました。これは、当第2四半期累計期間の仕入債務の減少が506百万円と前年同四半期と比べ381百万円減少額が増加したものの、当第2四半期累計期間の売上債権が996百万円減少し、前年同四半期と比べ727百万円資金が増加したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の増加は、59百万円と前年同四半期が143百万円の資金の減少であったことと比べ203百万円の増加となりました。これは、当第2四半期累計期間の定期預金の払戻しによる収入が100百万円と前年同四半期と比べ92百万円増加したこと、当第2四半期累計期間の有形固定資産の取得による支出が40百万円と前年同四半期に比べ110百万円減少したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の減少は、139百万円と前年同四半期が48百万円の資金の増加であったことと比べ187百万円の減少となりました。これは、当第2四半期累計期間の長期借入れによる収入が340百万円と前年同四半期と比べ60百万円減少したこと、前年同四半期は社債の発行による収入が100百万円あったこと等によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、現時点においては平成24年11月2日発表の予想より変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期累計期間の営業損失、経常損失及び税引前四半期純損失はそれぞれ1,583千円減少しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,331,157	1,339,841
受取手形及び売掛金	1,866,326	975,406
商品及び製品	81,842	89,087
仕掛品	461,640	676,876
原材料及び貯蔵品	297,697	295,451
その他	52,875	31,242
貸倒引当金	△99,485	△87,282
流動資産合計	3,992,054	3,320,622
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	666,886	684,131
機械及び装置(純額)	155,282	366,324
土地	653,759	653,759
リース資産(純額)	11,069	17,203
建設仮勘定	252,366	1,791
その他(純額)	35,119	46,917
有形固定資産合計	1,774,483	1,770,127
無形固定資産		
リース資産	20,927	18,799
その他	6,333	6,333
無形固定資産合計	27,260	25,132
投資その他の資産		
投資有価証券	49,902	45,780
その他	33,728	35,642
貸倒引当金	△9,861	△10,519
投資その他の資産合計	73,769	70,902
固定資産合計	1,875,513	1,866,162
資産合計	5,867,567	5,186,785

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,248,539	741,910
短期借入金	1,805,008	1,629,174
1年内返済予定の長期借入金	550,467	612,904
1年内償還予定の社債	38,400	38,400
リース債務	7,309	8,993
未払法人税等	3,685	2,490
前受金	43,994	149,291
賞与引当金	28,058	30,419
工事損失引当金	206	206
その他	141,550	136,331
流動負債合計	3,867,217	3,350,121
固定負債		
社債	180,300	161,100
長期借入金	456,975	379,054
リース債務	26,286	28,809
繰延税金負債	776	45
退職給付引当金	101,214	108,226
資産除去債務	56,726	56,726
長期預り保証金	238,378	223,893
固定負債合計	1,060,657	957,855
負債合計	4,927,875	4,307,976
純資産の部		
株主資本		
資本金	606,375	606,375
資本剰余金	1,352	1,352
利益剰余金	329,031	271,630
自己株式	△1,860	△1,951
株主資本合計	934,898	877,405
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,794	1,402
評価・換算差額等合計	4,794	1,402
純資産合計	939,692	878,808
負債純資産合計	5,867,567	5,186,785

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	1,448,286	1,288,339
売上原価	1,226,052	1,058,551
売上総利益	222,233	229,788
販売費及び一般管理費	397,163	276,827
営業損失(△)	△174,929	△47,038
営業外収益		
受取利息	337	555
受取配当金	609	644
業務受託料	—	285
貸倒引当金戻入額	—	10,408
作業くず売却益	4,267	2,195
その他	943	1,641
営業外収益合計	6,157	15,730
営業外費用		
支払利息	18,288	18,600
社債利息	648	878
社債発行費償却	2,809	—
為替差損	7,929	3,970
その他	1,727	1,296
営業外費用合計	31,403	24,745
経常損失(△)	△200,175	△56,053
特別利益		
有形固定資産売却益	7	15
特別利益合計	7	15
特別損失		
有形固定資産売却損	—	5
有形固定資産除却損	35	162
関係会社株式評価損	1,090	—
ゴルフ会員権評価損	—	99
災害による損失	4,118	—
特別損失合計	5,244	268
税引前四半期純損失(△)	△205,412	△56,305
法人税、住民税及び事業税	1,043	1,095
法人税等合計	1,043	1,095
四半期純損失(△)	△206,456	△57,401

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△205,412	△56,305
減価償却費	45,900	49,695
貸倒引当金の増減額(△は減少)	94,811	△11,543
受取利息及び受取配当金	△946	△1,199
支払利息	18,288	18,600
為替差損益(△は益)	7,929	3,970
有形固定資産売却損益(△は益)	△7	△15
有形固定資産除却損	35	168
関係会社株式評価損	1,090	—
デリバティブ評価損益(△は益)	159	—
ゴルフ会員権評価損	—	99
売上債権の増減額(△は増加)	268,733	996,217
たな卸資産の増減額(△は増加)	△37,114	△220,018
仕入債務の増減額(△は減少)	△125,320	△506,629
賞与引当金の増減額(△は減少)	6,977	2,360
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△8,068	7,012
未払消費税等の増減額(△は減少)	△41,191	—
未収消費税等の増減額(△は増加)	△21,385	18,083
その他	61,443	2,611
小計	65,923	303,106
利息及び配当金の受取額	946	1,199
利息の支払額	△18,282	△19,496
法人税等の支払額	△1,956	△2,021
法人税等の還付額	364	169
営業活動によるキャッシュ・フロー	46,995	282,958

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	7,799	100,434
有形固定資産の取得による支出	△151,941	△40,998
有形固定資産の売却による収入	20	37
無形固定資産の取得による支出	△56	—
貸付金の回収による収入	292	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△143,886	59,472
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△75,832	△85,834
長期借入れによる収入	400,000	340,000
長期借入金の返済による支出	△348,563	△355,484
社債の発行による収入	100,000	—
社債の償還による支出	△12,100	△19,200
自己株式の取得による支出	—	△91
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△620	△4,216
長期預り保証金等長期債務の支払による支出	△14,516	△14,516
財務活動によるキャッシュ・フロー	48,367	△139,342
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,929	△3,970
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△56,452	199,118
現金及び現金同等物の期首残高	846,028	360,273
現金及び現金同等物の四半期末残高	789,576	559,391

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

該当事項はありません。